

令和6年度 第3回 静岡県立天竜高等学校春野校舎 学校運営協議会議事録

1 日時 令和7年2月7日（金） 午後1時30分から4時30分

2 場所 静岡県立天竜高等学校春野校舎 応接室 他

3 委員 松本 常志（学校後援会会長）
北野 昌宏（春野中学校校長）
津村 公博（浜松学院大学教授）※欠席
尾畑 佳志（浜松市春野支所長）
鈴木 利行（前PTA会長）
中田 宗男（同窓会会長）

4 内容

- (1) 校長あいさつ
- (2) 学校の様子について
- (3) 学校評価について
 - ア 学校経営計画報告（自己評価）について説明
 - イ 質疑応答
 - ウ 委員による学校評価
- (4) 学校運営に関する意見交換

5 議事録（要点）

(1) 校長あいさつ

ここ数日春野地域も寒さが厳しい中、また、年度末で御多用の中、令和6年度第3回、最終回の学校運営協議会に御出席いただき誠にありがとうございます。日頃から本校の教育に多大な御理解と御協力を賜り感謝申し上げます。今年度は国の方針を受けて、不登校生徒のための遠隔授業が始まりました。これは最終的には登校できることを目指した一時的な措置となります。現在、本校でも実施しております。長期欠席生徒選抜を実施している学校ということもあり、学校生活に馴染めず登校できなくなる生徒が毎年出ていますが、一定の条件をクリアすれば、この制度により在宅でも学校とのつながりができるようになります。本校は県のパイロット校としての役割があると考えています。それから「リバイス天竜」（リバイス：修正する）と称した、職員からのボトムアップ型の業務の効率化や改善も進めております。

昨年12月17日に「浜松市及び静岡県立天竜高等学校における協力及び連携に関する協定」を締結しました。これまで天竜区と本校が結ぶ形で進めてきましたが、区と学校の協定締結はできないということで浜松市との締結になりました。今後、浜松市と連携しながら、この中山間地の発展のために努めていきたいと考えています。中山間地基本計画が現在大詰めということで、高校生の若い力も活用していただければと思います。

本校の一年間の教育活動を御覧いただいた上で、本校への忌憚のない御意見を頂戴できればと思っています。本日は、どうぞよろしくお願いいたします。

(2) 学校の様子について

写真や新聞記事で1年の学校生活を振り返り、6限の「総合的な探究の時間」(1・2年)を参観した。

(3) 学校評価について

ア 学校経営計画報告(自己評価)について説明

副校長より学校評価アンケートや家庭学習時間調査等のデータに基づき、本年度の学校経営計画の(ア)から(ケ)の成果目標に対して達成状況を説明した。

イ 学校評価に関する意見交換・質問

- ・基本的生活習慣や人間関係づくりのための支援について
- ・読書活動について
- ・生徒サポート委員会について

(4) 学校運営に関する意見交換

- 春野校舎ならではの他では経験できない教育活動がとていい。やまいき隊や TEN GOOD PROJECT 等、地域の人材が活用されているのも有難い。春野高校時代の卒業生もいたり様々なつながりもあったりするので、春野校舎を応援する気持ちが強い。
- 探究活動が学校内だけに留まらず、地域に出て「はるてんむすび」を販売したり、様々な地域の人々と交流したりして、生徒たちは社会とのつながりができて有意義だと感じた。
- 今回あつという間に売り切れた「はるてんむすび」は、「はるの産業まつり」でも好評を得られそうなので、来年は出店を検討したらどうか。
→高校では企画はできても製造ができないので、協力企業があれば検討したい。
- 2年生の探究の発表で、地域の林業について生徒たちが探究してくれているのを知って嬉しかった。時間が許せば、もっとじっくり発表を聴きたかった。
- 台風被害で秋葉バスの運休が本当に長い期間に渡り、朝読書等の読書に関わる活動ができなかったが、天竜文学賞関連の活動等その他の手立てで読書活動の工夫がされていたことがわかった。秋葉バス運行再開で、朝読書等様々な活動ができるような通常の学校生活に戻ったのは本当によかった。
- 「生徒サポート委員会」が生徒に関する情報共有の機会となっているとのことで、その実施回数は非常に多いと思う。それだけ丁寧に生徒をみながら支援や指導を学校全体でしているのがわかる。正式な委員会以外でも、職員室で常に情報共有がされているのもとても良い環境だと感じる。それだけ丁寧に生徒をみながら支援や指導に学校全体で取り組んでいるのがわかる。
- 「春校だより」が地域に向けて発行されていて、多くの地域の方々が読んでいる。知っている生徒が載っていると学校が身近に感じる。今後もぜひ続けてほしい。
- 「リバイス天竜」で業務改善を進めているとのことだが、出退勤の管理はどのようにしているのか。
→PCの電源のオンオフが自動的に記録される県のシステムを活用している。
- 学校生活に対する満足度は、アンケートの結果に現在不登校の生徒が含まれた上での数値ということなので非常に高いと思う。

- 子供たちをみていると安心して学校生活を送っているのがよくわかる。中学校としてもノウハウを教えてほしい。そういった点をもっとアピールすべきだと感じる。
- 春野町関係人口は、春野校舎に通う生徒たちも含まれる。この地に愛着を持ってもらうのは意義深い。